

a 学校教育目標	みはらミライの挑戦 ーレッツ チャレンジー	b 経営理念 ミッション・ビジョン	【ミッション】(自校の使命) 子どもたちの未来を保障し、地域とともにある学校 【ビジョン】(自校の将来像) 自分の未来、愛するふるさとの未来を創る教育活動を創造する。
----------	-----------------------	----------------------	--

評価計画					自己評価					改善方策		学校関係者評価		
c 中期経営目標	d 短期経営目標	e 目標達成のための方策等	f 評価項目・指標	g 目標値	10月	2月	i 達成度	j 評価	k 結果と課題の分析	n 改善方策	l 評価			m コメント
					h 達成値	h 達成値					適正	不明	不適正	
確かな学力の育成	自ら考え、自ら学びに向う児童の育成	基礎・基本の定着	学力向上に向けた取組の充実(相互参観や研究授業による授業改善・授業力向上、桜山・柳の坂タイムによる基礎の反復や個別指導)	①国語科(漢字・学期末の平均)・算数科(学期末)のテストで、90点以上の児童の割合90%以上(低学年)、80点以上の児童の割合80%以上 ②NRT各教科の標準偏差が市平均+0.3ポイント	①国・算のテスト90点以上の児童90%以上(低学年)テスト80点以上の児童80%以上(3年生以上) ②NRT各教科の標準偏差が市平均+0.3ポイント									
	主体性の向上(学び力)	みはらミライの授業プランを活用した、主体的に学ぶ児童の育成	研究授業後の児童アンケートにおける肯定的回答「授業の始めと終わりで、友達と相談したり話し合ったりして、自分の考えが変わったり、より深く考えることができた」「振り返りを書くことで、勉強がよく分かるようになった」	80%										
豊かな心の育成	生活指導項目の指導の徹底と体験活動の充実による豊かな心の育成	生活指導5項目の指導の徹底	あいさつ、時間厳守、ピカピカ無言掃除、右側歩行、靴揃えのうち、重点「あいさつ」の徹底	児童アンケートで、三原小あいさつレベル3(元気よく・相手を見て・あいさつを返す)ができていると実感する児童の割合	90%									
	自己肯定感の向上	友達との関わりの強化、認め合う集団づくり(SSTや構成的グループエンカウンターの実施)	QUアンケート、学校生活意欲総合点の分布において、28点以上の児童の割合	80%										
健やかな体	健康教育と教育活動の工夫による運動能力・体力の育成	運動習慣の定着	①感覚づくりを意識した準備体操 ②魅力的な わんぱくタイム	「体を動かすことは好き」(学期に1回、1学期のみ始めと終わりの2回) ② わんぱくタイム(運動遊び)への参加率	①80% ②90%									
		食習慣の定着	①栄養教諭と担任とのT.T.授業全学年 ②日々の給食指導	②食に関する児童アンケートによる肯定的な評価	① 100% ② 80%									
信頼される学校	保護者・地域から信頼される学校づくり	地域を繋ぐ教育活動の工夫	①CSを活用し、地域との繋がりを深められるような取り組みを実施する ②HPの更新	①各学年、年に1回以上CSを活用した取り組み後、自己肯定感や郷土愛が高まった児童の割合80%以上 ②月に1回以上	100%									
		働き方改革(次世代の働き方への体制づくり)	計画的な時間外勤務の短縮業務改善の推進	時間外勤務月45h以下を6か月以上実施	100%									

【j:自己評価 評価】
A: 100≦(目標達成) B: 80≦(ほぼ達成)<100 C: 60≦(もう少し)<80 D: (できていない)<60

【l:学校関係者評価 評価】
イ:自己評価は適正である。 ハ:わからない。
ロ:自己評価は適正でない。